鶴岡市社会福祉協議会

おだがいさま

odagaisama

第43号
平成24年
11月15日発行

支え合いのあるまちに…
まずはG･G（グラウンドゴルフ）でつながりを

最高齢の
齋藤昇さん

優勝した
今野かねさん

１０月１日(月)、赤い羽根共同募金運動の初日にあわせて、藤島地域で『赤い羽根福祉グラウンド・ゴルフ大会』が開催されました。この大会は、高齢者と障がい者の仲間づくりや生きがいづくりを目的としており、約１００名の参加者が、白熱したプレーを繰り広げながら交流を深めていました。

今回の最高齢者は、88歳の齋藤昇さん。健康の秘訣は「積極的に事業へ参加し、活動すること」だそうです。

福祉のつどい

おだがいさまのまちづくりを目指して

オープニング　もみじが丘
利用者の手話による歌「栄光の架橋」

去る10月17日(水)に中央公民館で『福祉のつどい』を開催いたしました。約450名を超える市民の皆さまからご参加いただきました。

表　彰

長年、地域福祉の向上に貢献された方や団体へ表彰状・感謝状を贈呈しました。

◆表彰状

- 鈴木　洋子　様（鶴岡地域）
- 星川　信子　様（鶴岡地域）
- 後藤　堅吾　様（鶴岡地域）
- 中村　幸雄　様（鶴岡地域）
- 佐藤　美和子様（鶴岡地域）
- 岡崎　慧　様（鶴岡地域）
- 榎本　實　様（鶴岡地域）
- 齋藤　美恵子様（藤島地域）
- 五十嵐みよし様（藤島地域）
- 成澤　一彦　様（羽黒地域）
- 羽黒町赤十字奉仕団　様（羽黒地域）
- 櫛引地域高校生ボランティアサークル NO-SIDE　様（櫛引地域）
- 念珠関辨天太鼓創成会　様（温海地域）

◆感謝状

- 五十嵐　仁　様（鶴岡地域）

市社協の活動紹介

鶴岡市地域福祉活動計画（平成二十三年五月策定）の重点事業として市社協が取り組みを進めている『おだがいさまネット活動』について紹介しました。

事業内容については、実際に地域で取り組まれた事例を交えながら三ページに掲載しておりますのでご覧ください。

「おだがいさまのまちづくり～ご近所の力編～」と題し、職員が寸劇により活動紹介を行いました。

講　演

◆演題　**「老い支度講座**
～老いの準備運動を始めよう～」

◆講師　**㈶長寿社会開発センター**
事務局長　石黒　秀喜　氏

上手に老いるとは、不健康期間を短くすることであるとして、認知症や自己防衛についてお話いただきました。また、体調からくる物忘れを周囲の人たちが「認知症」と決めつけ、本当の認知症にしてしまう危険性についても指摘し、家族や地域からの正しい理解が何よりも大切であると講演していただきました。

石黒　秀喜 氏

福祉施設製品・被災地産品の販売

会場ロビーで「もみじが丘」「かたぐるま」「おからや」「さくらが丘」「じゃがいも」「羽黒山ぶしいたけファーム」の福祉施設の製作品と「南三陸町」「東松島市」の被災地産品の販売を行いました。

～ご近所パワーで「おだがいさまのまちづくり」～

おだがいさまネット活動

鶴岡市社会福祉協議会では、平成２３年５月に策定した鶴岡市地域福祉活動計画「おだがいさまのまちづくり計画2010」の重点事業として、住民の皆様と一緒に『おだがいさまネット活動』の取り組みを進めています。現在はモデル地域等での実施ですが、今後、市内各地に広めていく予定です。

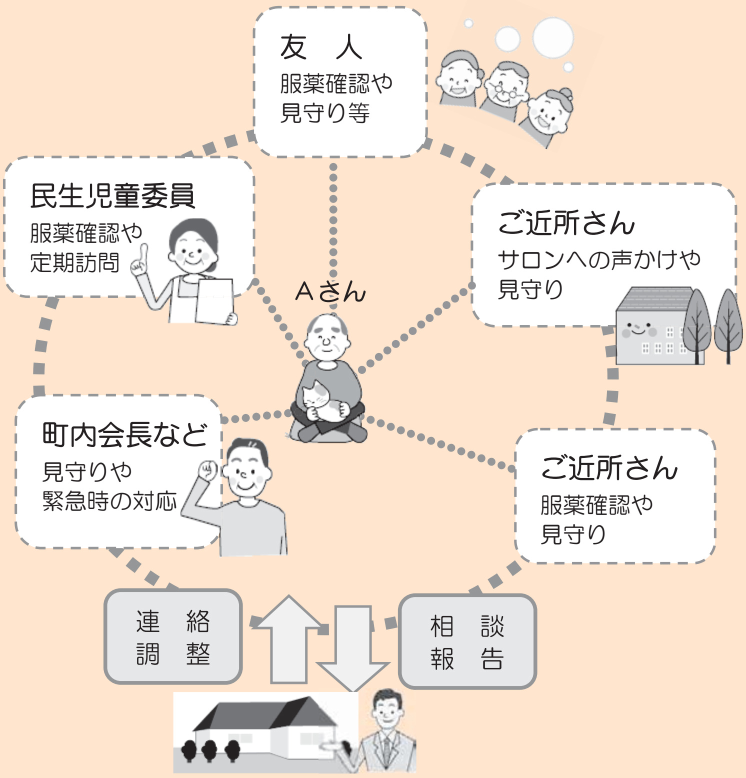
『おだがいさまネット活動』とは？

誰もが地域の中で孤立することなく、安心して生活できる「おだがいさま」のまちづくりを進めるため、積極的にご近所同士のつながりをつくっていく活動です。

具体的には、健康や生活に不安のある方、介護や子育てに悩んでいる方、孤独を感じている方、孤立している方などを、地域の住民が３～４人程度のチームをつくり、自分たちのできる範囲で見守りや訪問などを行いながらサポートしていきます。日頃のご近所づきあいの延長線上にある活動です。

では、具体的に「どんな困り事があり、どのように支援したのか」鶴岡市のある地域で実際にあった事例をご紹介します。

≪Ａさんのおだがいさまネットチーム≫



おだがいさまネットコーディネーター
地域包括支援センターやヘルパーさんなどの専門機関と協力し、ニーズの把握や課題の対応策等を考え支援していきます。

Ａさんは長年ひとり暮らしをしていましたが、今年の夏、猛暑の影響か体調を崩し、通院回数が増えたり、薬を飲み間違えたりと心配な状況が続いていました。

そこで登場したのが『おだがいさまネット』です。図のように、支援を必要とするＡさんに対して、地域の方々が自分にできる範囲で、見守りや服薬確認等をサポートし、必要時には、市社協職員が務めるおだがいさまネットコーディネーターが専門機関と連絡･調整を行いました。

このようなサポートを行ったことで、Ａさんは地域の人に見守られている安心感を持ちながら自宅で生活を続けることができました。

“自分たちの地域は自分たちでなんとかしたい”という地域の皆さんの思いが、『おだがいさまネット活動』へと結びついた事例です。

問合せ　最寄りの市社協福祉センターまで　☏４ページに記載

ⓘ 情報掲示板

ボランティア功労者厚生大臣表彰受章

　昭和52年から特別養護老人ホームしおん荘でリネン交換ボランティアを続けている「ボランティアグループつるの会」（代表者：帯谷敏子）が、山形県・県民福祉大会においてボランティア功労賞厚生大臣表彰を受章しました。
　「つるの会」は、地元の婦人会に働きかけ、地域の方々と協働した活動を行っていることも高く評価されました。

鶴亀番付の発行について

　今年度も敬老の日に合わせて、長寿者へのお祝いと励みにしていただくことを目的に鶴亀番付（長寿番付）を発行しました。
　この鶴亀番付は例年、９５歳以上の方を対象に掲載してきましたが、対象者の増加などにより、今年度から９６歳以上の方を対象とさせていただきました。来年度以降も対象年齢を１歳ずつ上げ、平成28年度からは１００歳以上の方を対象に掲載していきたいと考えています。
　これからも高齢者の方々のご長寿を心より願っております。

やまがたおもちゃ病院鶴岡診療所

　子ども達の壊れたおもちゃを直します。

- ●診療日　12月2日（日）・1月6日（日）・2月3日（日）・3月3日（日）
- ●時　間　１３時３０分～１６時００分
- ●場　所　鶴岡市中央児童館ひろっぴあ（苗津町１－１）
- ●費　用　無料（電池交換等の実費は自己負担）
- ●その他　テレビゲーム・携帯ゲーム等修理できないものもあります。即日修理が不能な場合は、相談の上、預かり修理となります。
- ●問合せ　鶴岡市中央児童館　☎２４－４６０８

ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます。
（平成24年8月21日から平成24年10月20日までのご寄付を掲載しています）

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センター
- 村上しんご後援会　様　50,000円
- 明治大学 鶴岡駿台会　様　100,000円
- 鶴岡カラオケ友の会　様　30,000円
- NTTグループボランティア 山形いきいきネットワーク　様　タオル100枚
- 八沢会　様　100,000円
- 鶴岡真向会　様　30,000円
- 加藤正美　様　おひな様８段飾り

◎藤島福祉センター
- 曹洞宗山形県第三宗務所第九教区　様　40,000円

◎羽黒福祉センター
- 町屋有志一同　様　2,000円

◎温海福祉センター
- 粕谷　梅　様　100,000円
- 山形県庄内郵便局長会　様　タオル100枚

★地域福祉センターなえづへ
- 菅原　一夫　様　50,000円
- 大澤　正　様　電子ピアノ

★とようら老人デイサービスセンターへ
- 山形県庄内郵便局長会　様　タオル100枚

★温海デイサービスセンター愛寿園へ
- 大澤　正　様　介護用ベッド、丹前
- 本間　克秀　様　30,000円
- 齋藤喜代子　様　50,000円、紙おむつ
- 伊藤　喜一　様　30,000円
- 伊藤ミヨ子　様　30,000円

★鶴岡市高齢者福祉センターおおやまへ
- 大山フードセンター　様　4,060円、野菜、花鉢
- 本間　悟　様　電動ベッド、家具、吸引器、ネブライザー、洗濯機、冷蔵庫
- 山本　良伸　様　車イス、スロープ、ポータブルトイレ
- 瀧澤　勇治　様　新米30kg

★鶴岡市中央児童館へ
- 国際ソロプチミスト鶴岡　様　100,000円

★鶴岡市大山児童館へ
- 佐藤　京子　様　ＣＤ１枚

★震災等支援事業へ
- つるおか思い出の歌愛唱会　様　100,000円
- ㈱ダイナム　様　玩具28点

ほっとコラム
近くなった温海

　日本海東北自動車道一部開通で鶴岡～温海間はとても近くなりました。区間の約半分がトンネルだそうです。以前、高齢者の方からトンネルの事を「隧道（ずいどう）」とか「まんぼ（ぶ）」と呼んだと聞いたことがあります。諸説あろうかと思いますが、前述の「隧道」はお墓に関する穴の事で、縁起が悪いので明治の頃より「トンネル」に変わったそうです。同様に「まんぼ」は「まぶ」という鉱山用語が変化したもので、「坑道の横穴」を指したとか。某氏いわく〝昔は温海さも炭鉱あって賑わったもんだ！〟と。
　行楽の秋、温泉はもちろん、海に山に魅力いっぱいの温海に「トンネル」を通って遊びにきてください！（O）

東日本大震災　震災ボランティア登録受付中!!　申込み／問合せ　鶴岡市ボランティアセンター ☎23-2970

おだがいさま
第43号
平成24年11月15日発行
発行部数　49,300部

編集･発行
社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会
鶴岡市泉町5番30号
TEL 24-0053　FAX 23-9110
ホームページ http://www.shk01.jp/

鶴岡福祉センター　TEL 24-0053
藤島福祉センター　TEL 64-3100
羽黒福祉センター　TEL 62-4534
櫛引福祉センター　TEL 57-5300
朝日福祉センター　TEL 53-2795
温海福祉センター　TEL 43-3266

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。